

# 深谷大里看護専門学校図書室だより

★冬休み中の図書室の利用について (12/28~1/5 は年末年始休み)

図書の出借・返却時間：平日の 11:30~16:30

学習スペースの利用時間：平日の 9:00~16:30

●卒業後の図書室の利用について

・本校を卒業された方は、卒業後も図書室の本を借りることができます。3冊まで2か月間の貸出となります。図書室を利用したい時は学校行事などもありますので、事前に電話で利用時間を確認してください。卒業後も勤務先で研究課題が与えられ、図書室を利用される方が年々増えています。

●実習や日々の学習に役立つ新着本



「看護師・介護士が知っておきたい高齢者の解剖生理学」  
高齢者に特徴的な医学の基礎知識が、わかりやすく書かれています。



「なぜ? どうして?」  
2020-2021①基礎看護学」  
看護師国家試験が解ける知識も自然と身につけることができます。



「リハビリテーション・ADL トレーニング」  
基本的な動作練習等のADL トレーニングを豊富な写真で説明しています。



「ズルいくらいに1年目を乗り切る看護技術」  
先輩ナースが愛を込めて、手描きでまとめたイラストノートです。



「精神障害  
リハビリテーション」  
豊富な事例を交え、心が回復していく過程を具体的に理解できます。



「ケアする人も楽になる  
認知行動療法入門 BOOK1」  
人をケアする立場の人のセルフケアやストレスマネジメントにお薦めです。

●図書委員おすすめの本

- ・「疾患別看護ケア関連図」疾患から予測される症状が詳しく書いてあり、疾患について知ることができ、わかりやすいです。(1年生 大澤尚子)
- ・「ナースをねらえ！」私たちと同じ看護学生の3年間を描いたマンガです。勉強の息抜きに読むと、“頑張ろう”と思え、仲間が居る大切さを再確認できます！(1年生 田中沙季)
- ・「バイタルサイン・フィジカルアセスメント」バイタルサイン測定の手順がこまかく説明されて、気をつけるポイントも書かれていて、わかりやすいです。(1年生 蜂須賀 彩音)
- ・「実習記録の書き方 Q&A」看護ケアの書き方や看護目標の立て方、SOAP の区別の仕方についてわかりやすくまとまっているので、とても役立つと思います。(1年生 四ツ屋優香)
- ・「患者さんとのコミュニケーション」コミュニケーションがとりやすい雰囲気づくりや、話しかけ方などがわかりやすく載っています。実習でも演習でも役立つと思います。(1年生 篠崎 舞)
- ・「バイタルサイン・フィジカルアセスメント」それぞれの病気の症状やアセスメントの仕方が説明されていて、絵や写真もあってわかりやすいと思います。(1年生 石川古都)
- ・「やさしくわかる小児看護技術」Ⅱ号用紙を書いたり、事前学習をするのに役立ちます。コミュニケーションやNICUについてもわかりやすく、使いやすく感じました。(2年生 前田麻衣子)
- ・「ナーシングマッサーJ入門」マッサージや指圧の方法だけでなく、P128～実践報告・研究がのっていてまとめⅡを書く時や、引用を用いる時に役立つと思います。様々な症状に対するの文献が載っています！(2年生 板垣沙弥)
- ・「学生のためのヒヤリ・ハットに学ぶ看護技術」事前にヒヤリ・ハットを学ぶことで、イメージトレーニングができ、防止することができると思いました。(2年生 岡田真実)
- ・「看護の現場ですぐに役立つ術前・術後ケアの基本」外科領域(成人 1)の実習にもっていききました。術後何日目にもどの合併症がおこりやすいのか一目でわかって、とても役に立ちました。(2年生 中島芽紅)
- ・「コミュニケーションからはじまる認知症ケアブック」ケアの9原則と66のシーンです。根拠と対応の仕方が載っていてわかりやすい！実習に役立ちます。ぜひ読んでみてください。(2年生 飯島慈江)
- ・「ユマニチュード入門」知覚・感情・言語による包括的コミュニケーションに基づいたケアの技法。認知症の方や高齢者のみならずケアを必要とするすべての人に使えます。(2年生 高野麻衣子)
- ・「エビデンスに基づく看護ケア関連図シリーズ」病態マップを書くことや、疾病理解に役立ちます。(3年生 関口恵四郎)
- ・「ユマニチュード入門」認知症の方とのコミュニケーションに役立ちます。(3年生 湯浅俊枝)
- ・「ズルいくらいに1年目を乗り切る看護技術」“新書”なるほどなーって思います。(3年生 猪爪 瞳)